



広町田んぼの会

11月15日(土) きょうの作業メニュー

収穫祭の準備、着々と進んでいます。
来週の本番に向けて最後の作業。
今日の作業は以下の通りです。

○ 寄付用の米の唐箕掛け・粃摺り

例年できた米を重症心身障害児施設「小さき花の園」等、近くの3つの団体に寄付しています。もちろん今年も。
寄付用の米（玄米で35kg）の唐箕掛けと粃摺りをします。

○ かかしの片付け

田んぼでは、守るべき稲がなくなって、かかしたちが少し寂しそう。
役目の終わったかかしたちを片付けます。

○ その他

収穫祭準備の状況を見ながら、必要に応じて作業をします。

次回の作業: 11月22日(土)午前7時半から

～班によって集合時間が異なる場合がありますので、ご注意ください～

11月9日（日）作業報告

雨が心配されましたが、始まってみれば太陽も顔を出す作業日和（日ごろの行いがいいですからね）。

日曜日ということもあって参加者はちょっと少なめでしたが、少数精鋭のメンバーが唐箕掛け・粳摺りを順調に進め、収穫祭で使う分の粳摺りまで完了しました。先週は午後3時まで作業をしたようなので、「今日も…」と覚悟してましたが、午前中でほぼ終了。あとは、精米作業（小坂さんが米屋に持ち込み）のみです。

～本日の成果～

					単位：k g
	唐箕前	唐箕後	玄米		精米（予測）
うるち米	？	72	50	→	40
もち米	70	51	31	→	30+ α

※ 1 唐箕後のうるち米 72k gのうち、11.5k gは粳のまま

※ 2 もち米の目減りが…。乾燥が足りなかったか???



唐箕掛け

この作業が重要です。

子どもの参加は4人！

作業はすぐ飽きちゃいましたが…。

この日の完成品。

一年間の努力の結果です。

11月9日（日）作業参加者（五十音順・敬称略）15名

甘粕 努・さつき・青葉・慎志郎、大橋圭介、北村咲太郎、小坂泰子、齋藤英毅（メニュー担当）・裕子・咲和、高橋 潔、豊田 充、中村伊奈沙、野村紀子、平岩由夫